

## 第40回 経営協議会 議事要旨

日 時 平成21年9月14日(月) 13:30~15:37

場 所 第3会議室(事務局4階)

議題1. 経営協議会における学長候補適任者の選考について(資料1)

議題2. 歯学部歯学科の入学定員削減と第2期中期目標・中期計画(素案)の一部追加修正について  
(資料2)

議題3. 「経済財政改革の基本方針2009」を踏まえた平成22年度の医学部医学科入学定員の増について  
(資料3)

報告事項1. 歯学部における卒業判定の誤りについて(資料4)

報告事項2. サウナ機器購入に係る職員の不祥事について(資料5)

報告事項3. 平成22年度概算要求について(資料6)

報告事項4. 余裕金の運用について(2期)(資料7)

報告事項5. 平成21年度収支実績(8月末現在)について(資料8)

報告事項6. 経済的理由に伴う休学者の推移及び鹿児島大学ボランティア支援センターの活動について(資料9)

報告事項7. 記者発表事項について(資料10)

その他

[出席委員] 14名

吉田学長

(理事)石田、島、中山、前田、盛本

(学内委員)高松

(学外有識者)石窪、岡積、園田、辰村、中村、林、萬田

[欠席委員] なし

[オブザーバー]

(理事)大野

(監事)坂東

(副学長)仙波、阿部、安部

(学長補佐)鈴木、與倉、坪内、初井、秋葉、高津、萩野、熊本、根建、小野寺、富永

[事務局]

(部長)丸山、南須原、野崎、大前、山本、長友

(課長)鶴飼、福澤、執行、黒木、川西、中村、竹内、梅津、村尾、岩下、上村、折田、森田

議題1. 経営協議会における学長候補適任者の選考について(資料1)

学長から、本件については、本日の最後に審議する旨の説明があった。

議題2. 歯学部歯学科の入学定員削減と第2期中期目標・中期計画(素案)の一部追加修正について  
(資料2)

学長から、歯学部歯学科の入学定員削減と第2期中期目標・中期計画(素案)の一部追加修正について諮られ、島理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、歯学部歯学科の入学定員を平成23年度から2名削減することが了承され、その旨の第2期中期目標・中期計画(素案)への追加修正については、学長一任となった。

議題3 . 「経済財政改革の基本方針2009」を踏まえた平成22年度の医学部医学科入学定員の増について (資料3)

学長から、「経済財政改革の基本方針2009」を踏まえた平成22年度の医学部医学科入学定員の増について諮られ、総務課長から資料に基づき説明があり、審議の結果、地域の医師確保のための入学定員増5名についての増員計画関係書類を文部科学省に提出することが、原案どおり了承された。

報告事項1 . 歯学部における卒業判定の誤りについて (資料4)

学長から、歯学部における卒業判定の誤りについて、資料に基づき説明があり、本学としては今回の事態を真摯に受け止めて、原因の究明を行うとともに、卒業試験のシステムを徹底的に見直し、再びこのような事態が起こらないよう、全学を挙げて取り組むこと、原因の究明及び改善策の策定等を行うため、8月26日開催の役員会において、危機管理対策本部の下に、「歯学部卒業判定調査検討委員会」を設置し、現在、鋭意、調査・検討を行っており、今月中に取りまとめることとしていること及び今回の事態により、遡及して卒業を認定した8名の者に対しては、既に納めた授業料の返還や、勉学の指導、施設の利用等について、対応を進めている旨の報告があった。

報告事項2 . サウナ機器購入に係る職員の不祥事について (資料5)

学長から、サウナ機器購入に係る職員の不祥事について、資料に基づき報告があった。

報告事項3 . 平成22年度概算要求について (資料6)

財務課長から、文部科学省から財務省に提出された平成22年度概算要求のうち、本学の要求額について、資料に基づき報告があった。なお、次期中期目標期間における運営費交付金算定ルールは文部科学省において引き続き検討中であり、現段階では、効率化係数、評価反映分が要求額に反映されておらず、最終的な確定は、今後予算編成過程において調整される予定である旨併せて報告があった。

なお、今年度補正予算について、政権交代に伴い凍結の可能性があるが、補正予算に計上した分は概算要求には計上されていないため、補正予算が凍結された場合は、その事業はどうなるのかとの質問があり、学長から学内補正予算により、できる範囲内で執行していく旨の説明があった。

報告事項4 . 余裕金の運用について(2期) (資料7)

経理課長から、平成21年7月から9月(2期)までの運営費交付金対象事業の余裕金の運用について、資料に基づき報告があった。

なお、運用にあたっては、引き続き安全性を優先して運用することとしている旨併せて報告があった。

報告事項5 . 平成21年度収支実績(8月末現在)について (資料8)

財務課長から、平成21年度収支実績(8月末現在)について、資料に基づき報告があった。

報告事項6 . 経済的理由に伴う休学者の推移及び鹿児島大学ボランティア支援センターの活動について (資料9)

中山理事から、経済的理由に伴う休学者の推移及び鹿児島大学ボランティア支援センターの活動について、資料に基づき報告があった。また、ボランティアに関しては、地域の中での取り組みに期待している旨の意見があった。

報告事項7 . 記者発表事項について (資料10)

学長から、本学の最近の主な記者発表事項等について報告があった。

また、2009年度新司法試験の結果について、併せて報告があった。

議題 1 . 経営協議会における学長候補適任者の選考について (資料 1 )

学長から、本件の審議には、委員及び関係者のみで行う旨の説明があった。

初めに、学長から経営協議会における学長候補適任者の推薦状況について報告願いたい旨の説明があり、総務課長から、被推薦者は吉田現学長の 1 名である旨の報告があった。

引き続き、学長から本会議から学長選考会議への推薦方法については、本会議の申合せに基づいて選考するが、本会議の委員が被推薦者に含まれていた場合の取り決めがないため、被推薦者を除いて審議するか、列席のまま審議するのか検討願いたい旨諮られ、審議の結果、前回同様に被推薦者を除いて審議することとなった。

これにより、議長である吉田学長が推薦されていることから、経営協議会規則第 4 条第 3 項により、中山理事が議長を務めた。

吉田学長が退席後、議長から、経営協議会における学長候補適任者の選考について諮られ、審議の結果、推薦書が提出されている吉田現学長の 1 名を学長候補適任者として学長選考会議へ推薦することが了承された。

学長候補適任者の選考が終了したため、吉田学長が席にもどり、再び学長が議長を務め、中山理事から審議結果について報告があった。

引き続き、学長から今後の手続きについて諮られ、総務課長から資料に基づき説明があり、以下の点を確認された。

- ・ 選出された学長候補適任者に対し、受諾の意思表示として 9 月 28 日までに略歴書、承諾書及び所信表明書の提出を求め、10 月 2 日までに学長選考会議へ学長候補適任者として推薦する。
- ・ 経営協議会における学長候補適任者の選考結果については、9 月 25 日の教育研究評議会終了後に公表する。

その他

なし

次回の経営協議会は、平成 21 年 11 月 26 日 (木) 13 : 30 からとなった。